

聴音・ソルフェージュ
A 課題(ピアノ・作曲・指揮専攻)

新 曲 視 唱

S-IとS-IIの2曲が課せられる。

各曲ともピアノで終止形が与えられ、その後20秒程度の黙読が許される。

S-IIの課題は、リズム譜にしたがい手拍子を打ちながら旋律を歌うことが求められる。

和 声 聴 音

各課題とも、調子、拍子、小節数、テンポそして終止形が示される。

H-I 三声の和声聴音課題

(a)、(b)とも3回通奏する。

H-II 四声密集形の和声聴音課題

演奏は通奏1回、1小節～4小節を3回、1小節～8小節を1回、5小節～8小節を2回、5小節～12小節を1回、9小節～12小節を3回、通奏1回とする。

H-III 四声開離形の和声聴音課題

演奏はH-IIと同様に行われる。

旋 律 聴 音

各課題とも、調子、拍子、小節数、テンポそして終止形が示される。

M-I 演奏は通奏1回、前半を3回、通奏1回、後半を3回、通奏1回の順で実施される。

M-II 二声の聴音課題

演奏はM-Iと同様に行われる。

M-III 暗記の課題。通奏4回。その間、受験生は筆記をせず、4回目を弾き終わった後、筆記開始となる。

S-I

Andantino con sentimento

S-II

Moderato

う た

手拍子

